

## 鹿児島医療センター附属 鹿児島看護学校 自治会交流会を終えて

平成27年4月30日、当校の体育館でスポーツを通しての自治会交流会を開催しました。今回は、1年生の歓迎とともに全学年の学生と先生方との交流を図り、絆や団結力を深めることを目的に、自治会交流会委員が中心となって企画・運営を進めていきました。

開催日までの準備に関しては、自治会交流会委員が中心となり進めていきましたが、当日は1・2年生に呼びかけを行ったところ、大勢の学生が積極的に準備に取り組んでくれました。

当日はあいにくの雨になりましたが、体育館にてドッジボールとバレーボール、バスケットボールの3種目を行いました。全学年で交流が図れるようドッジボールを全学年混合チームとし、バレーボールは学年同士の団結力を深める機会になるように学年対抗で行いました。バレーボールの決勝戦では、接戦のすえ2年生のチームが優勝しました。

競技中は、一生懸命仲間を応援する学生の姿が見られ学年間や個々の交流が深まったと感じました。また、先生方ともスポーツを通して交流することができ、学校全体が一致団結する機会になりました。

1年生からは、同じ1年生でも話したことのない人と一緒にスポーツをすることで友達がたくさん増えたという意見がでてきて、これからの学校生活に対する不安などもこの自治会交流会を通して少しは軽減できたのではないかと感じました。

今回の自治会交流会では、大きなけや問題等起きることなく終わることができました。これも、学生全員の協力と自治会交流会委員の一人一人がしっかりと役割を果たし、全員が真剣に取り組んでくれたからだだと思います。これからも全学年が協力して取り組み、学校全体の団結力を深めていきたいです。

(文責：鹿児島医療センター附属鹿児島看護学校  
自治会交流会実行委員長 23回生 今給黎 瑠茄)



## 予約センター案内 TEL 0120-68-0704

平成27年5月より鹿児島医療センターの「予約センター」の受付時間を変更しています。

**【平日】9:00~15:00⇒【平日】9:00~17:00**  
(祝日・12月29日~1月3日を除く)

■お問い合わせ先 独立行政法人 国立病院機構 **鹿児島医療センター** (循環器・脳卒中・がん専門施設)

〒892-0853 鹿児島市城山町8番1号  
代)TEL 099(223)1151 FAX 099(226)9246 <http://www.kagomc.jp>

【地域連携】 蘭田・谷口・田上・吉永・鷺頭・吉留・山口・櫻木・宮崎  
【がん相談】 松崎・森・水元・木ノ脇・原田・杉本  
フリーダイヤルFAX専用▶0120(334)476  
※休日・時間外は当直者で対応します。



連携室だより

# 鹿児島医セン

鹿児島医療センター(循環器・脳卒中・がん専門施設)

2015.6 vol.110



## 看護の日

フローレンス・ナイチンゲールの生誕日に由来し制定された「看護の日」5月12日にあわせて、5月8日に「看護の日」のイベントを開催しました。

21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を広く国民が分かち合うことが必要です。このことを若男女問わずだれでも認識するきっかけとなるように「看護の日」は制定されました。

当院では昨年からは看護業務委員会が中心となって「看護の日」を開催し、患者さんに好評を得ました。今年も3月から、入院患者さんにお渡しするメッセージカードのデザインや、パネルの内容を検討してきました。

今年のイベントの内容として「看護の日」のメッセージカードを入院患者さん全員にお渡ししました。少しでも闘病生活の気分転換になり、笑顔になっていただければと考え、看護師がデザインした手作りカードに、受け持ち看護師が患者さんお一人お一人に対してことばを添えました。また外来患者さんには、各部署の取り組みや看護の様子が分かりやすいように、写真を入れたパネルを展示し、その横には白いナイチンゲール像を設置しました。

入院患者さんにメッセージカードをお渡しする際は、「看護の日」の説明を加えました。患者さんは、「看護の日」を知らない方がほとんどでしたが、嬉しそうにメッセージカードを受け取って下さいました。そして外来に展示してあるパネルを見に行き下されました。また外来患者さんやご家族の方もパネルを見ながら、「以前入院した時、この看護師さんに大変お世話になったのよ。」と、入院生活を思い出しながら、感慨深げに話しておられました。

外来に展示したパネルには、外来患者さんからは普段見えない病棟の様子を紹介したので、パネルの前で足を止めじっくり見ていらっしゃる方も多くおられました。

「看護の日」というイベントを通して、入院・外来患者さんとふれあうことができました。今後も院内だけでなく、地域の中の一員として、入院患者さん、外来患者さん、ご家族とふれあう良い機会として活動していければと考えています。

(文責：看護師長 片平 智子)



# 職場紹介

## 【栄養管理室】

栄養管理室では、「安全で美味しい治療食の提供」を目標に、職員と委託業者で運営しています。内容は、治療食の提供以外に、患者食の衛生と安全管理、個別の栄養評価を充実させ食事療法の支援を行います。また、アレルギー食や食欲不振、嗜好や食形態の対応を他部門と協力して実施しています。患者教育については、疾患の治療促進、再発予防等を踏まえ、栄養食事指導を平日8：30～17：00まで受付けています。患者様に合わせた解りやすい説明を心がけていますので、どうぞご利用ください。また、外来では外来患者や入院患者付添いの方を対象に、外来食（主に減塩食）を木曜日の11：30～12：30頃提供することができます。お申し込み方法は、外来スタッフ又はホームページでご確認下さい。その他、NST（栄養サポートチーム）褥瘡、嚥下、RST（呼吸サポートチーム）、緩和ケアとチーム医療が充実していますが、その中で管理栄養士の専門性を活かし、治療に貢献できるよう努めています。また、病院行事として、糖尿病チームによる霽月会ではバイキングの提供や、食事のポイントや調理の実演を行っています。12月のクリスマスコンサートや緩和ケアチームによるクリスマス会では、デザートバイキングを計画し患者様のQOL向上にも取り組んでいます。当院の管理栄養士は淵脇、廣石、尾池、加來の4名で、鹿児島、佐賀、熊本県の出身です。調理師は柴立調理師長を中心に、他5名の調理師と11名の非常勤調理員がおり、直営で昼食と夕食を、委託で日清医療食品（株）が朝食を提供しています。10年程前は循環器疾患中心で、減塩食が多数でしたが、現在は脳卒中、がん患者の食事で、食形態の調整や食欲不振に対する個別食が増加し、献立作成や調理業務が細分化しています。そのような中、栄養管理室では、ミーティングと勉強会を日々積み重ね、治療食の特徴や注意点、食形態の特徴やその意義、患者個別の摂取状況や訴えなどを情報共有しています。特に患者様の摂取状況は、病棟スタッフからの情報や管理栄養士の病棟訪問により、調理師へ伝達されますので、ミーティングでの意見交換を活発化させることが重要です。食事関連のインシデント報告は、H25年度は、まず報告数をあげることでしたが、H26年度より事例のジャンル分けや対策を分析し「1レベルから0レベルへ」を目標に対応しています。調理師の定年退職とともに、非常勤調理員が増え、食事内容の質低下が懸念される中、このような安全管理には、継続的なモチベーションとコミュニケーションが必要だと思えます。栄養管理室に対して、気づかれた点等ありましたら、是非、ご意見やお声かけをお願いします。最後に患者様に「安全で美味しい治療食の提供」を目標とし、当院の評価向上に繋がる栄養管理室であるよう職員一同努めていきますので、今後ともよろしくお願いいたします。



【行事食（お節料理）】



【Xmasコンサートデザート盛り】



【ミーティング・勉強会の様子】

（文責：栄養管理室長 淵脇 美保子）

# 研修医の声



## 永田 真子

はじめまして。今年度から初期研修医としてお世話になっております。永田真子と申します。4月5月は第2循環器科で研修をさせていただきました。手技や電子カルテの使用法だけでなく患者さんへの説明の仕方から書類の書き方までいろいろなことをご指導頂きました。新しい環境にまだまだ慣れない日々ですが、先生方・スタッフの方々の手厚いサポートにより非常に充実した研修を行うことができております。多方面でご迷惑をおかけしておりますが、少しでもお役にたてるよう日々努力して参りますので今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



## 是枝 め衣

4月から2年間鹿児島医療センターで研修をさせて頂くことになりました1年目の是枝め衣と申します。もうすぐ2ヵ月が経とうとしていますが、まだまだ慣れないことばかりで周りの方々には多々ご迷惑をお掛けしていることと思います。医師としても社会人としても早く一人前になれるよう、日々指導して下さる先生方をはじめスタッフの方々からなるべくひとつでも多くのことを吸収し、実りのある2年間を過ごせるよう日々精進していきたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



## 西村 時紘

4月から2年間、鹿児島医療センターでお世話になります研修医1年目の西村時紘です。大学は6年間大阪だったため似非関西弁がまだ抜けず、聞き苦しい点が多々ございますがどうぞよろしくお願い致します。研修がはじまり早くも2ヵ月が過ぎようとしていますが、すでに多くの方々にご迷惑をおかけしました。けれどもいつも優しく対応していただきとても感謝しております。まだわからないことが多く、皆さんの力になれることは少ないですが、1日でも早く役に立てる存在になれるよう頑張っていきたいと思っております。先生方や看護師の皆さん、病院職員の皆さんこれからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



## 大江 将軍

研修医一年目の大江将軍と申します。二年間という本当に短い期間ですが皆様のご指導を賜われましたら幸いです。明るく熱心な同期、頼もしく活々とした二年目の研修医の先生方、自らの専門分野に精通するのみでなく他分野にも造詣深い指導医の先生方、常に高い向上心を持ち続けるコメディカルの方々、陰に陽に私共の研修を支えて下さる事務の方々、私の人生の師となり鑑となってくださる方がこんなに大勢いて大変嬉しく幸せに思っております。この恵まれた環境を頂けた事に対する御恩は一生懸命、日々精進し、立派な医療人としての礎をきつき、患者様に還元させて頂く事でお返ししようと思っております。二年間、宜しくお願いします！



## 大石 華子

4月から研修医として勉強させて頂いております。大石華子と申します。毎日分からないことばかりで、指導医の先生やパラメディカルの方々にご迷惑をお掛けしていますが、いつも優しく教えて下さって、とても充実した毎日を送ることが出来ています。社会人としてもまだまだ至らない点が多く、失敗ばかりの日々ですが、少しでも早く仕事を覚え、役に立てるように頑張っていきたいと思っております。今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。



## 堂園 美香

4月から鹿児島医療センターで研修をさせて頂くことになりました、研修医1年目の堂園美香と申します。研修が始まって2ヶ月、指導医の先生をはじめ多くの方々に支えていただきながら、充実した毎日を送らせていただいております。大学時代の座学とは異なる臨床の現場で、慣れないことも多く、失敗ばかりでご迷惑おかけしておりますが、一日でも早くお役に立てるよう頑張っていきたいと思っております。これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



## 富永 充彦

4月から鹿児島医療センターで研修をさせて頂いております。鹿児島大学を卒業して、地元鹿児島で研修していこうと思っております。研修が始まって1、2ヵ月が過ぎようとして、学生の頃と違い、いろいろなことを学ばせてもらっています。朝は病棟で採血をして、午前中は心カテ、午後は病棟業務と毎日忙しいですが、充実した日々を送っています。5月からは当直も始まり、これからもっと覚えなくてはならない手技、知識があり、もっと頑張らなきゃいけないと感じています。まだまだ勉強不足なところが多く指導医の先生を含め、多くの先生方に迷惑をかけており、1日でも早く慣れて先生方のお役に立てるように、また自分の勉強のために頑張っていこうと思っています。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

